

# TDU *Agora*



中高大連携 ..... 1

「Adobe Creative Campus」に日本の私立理工系大学として初加入 ..... 3  
～アドビとの連携により、技術を通して人や社会の未来に貢献できる人材育成を深化～

## CONTENTS

キラリ★電大生 東京千住キャンパス自動車部 ..... 4	News ..... 6
キャンパスよもやま情報 ..... 5	Information ..... 7



東京千住キャンパス自動車部「本庄軽one耐久シリーズ2024N-Nクラスシリーズ」優勝

## 中高大連携事務局の設置

中学校・高等学校と本学の連携を推進する体制を整備するため、本年7月1日に「中高大連携事務局」を設置しました。本学が強みとする理工系分野での教育研究連携を通して、自律して課題を解決できる人材を育成できるような取り組みを支援・実施していきます。については、本年度前期に実施した中学校・高等学校との教育連携事例をご紹介します。

## 主な中高大連携の取り組み

7月18日

### 麗澤中学・高等学校「キャンパス見学・ロボット製作体験」

東京千住キャンパスにて、麗澤中学・高等学校生徒を対象とした「キャンパス見学・ロボット製作体験」を実施しました。

キャンパス見学の後は工学部情報通信工学科 河野仁准教授による強化学習に関する講義とクローリングロボット製作実習を行いました。グルーガンやドライバーを使って部品を組み立て、完成させたロボットが学習を繰り返して前進する姿を楽しんでいました。



7月27日

### 十文字中学・高等学校「ダンボールチェアを作ろう」

十文字中学・高等学校で「ダンボールチェアを作ろう～ものづくりで工学のデザインを知ろう」を開催しました。

講師は、未来科学部建築学科 本多由佳助教が担当しました。工学とデザインの関係の講義の後、グループでアイデアや設計について話し合いながら、ダンボールチェア製作に取り組みました。様々なアイデアや形の作品を前に、生徒が設計意図や感想を発表しました。



8月27日

### 湘南白百合学園中学・高等学校「探究講座～ AIについて学ぼう～」

湘南白百合学園中学・高等学校で「AIの仕組みを理解し使いこなそう ハンズオンワークショップ -AIについて学ぼう-」を開催しました。

システムデザイン工学部情報システム工学科 松井加奈絵准教授が講義とワークショップを行いました。参加した生徒たちは熱心に講義に耳を傾け、AI操作を体験しました。ワークショップでは「学校生活を豊かにするAI」についてグループで話し合い、発表を行いました。



## ●その他の取り組み

7月6日

茨城高等学校・中学校

「光学の基礎とものづくりの体験講座」

協力教員

未来科学部ロボット・メカトロニクス学科  
汐月哲夫 特定教授



茨城高等学校・中学校

7月11日

大妻中野高等学校

「遺伝子工学実験－DNAパズルに挑戦！」

協力教員

理工学部生命科学系  
長原礼宗 教授、高橋俊介 准教授



大妻中野高等学校

7月12日

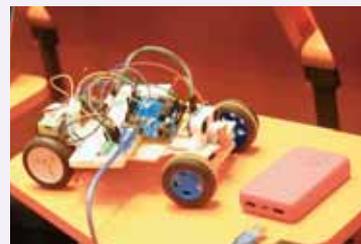
豊島岡女子学園中学校・高等学校

「T-STEAM:Pro2024

(障害を回避する自律走行型ロボットを開発せよ!) キックオフ」

協力教員

未来科学部ロボット・メカトロニクス学科  
石川潤 教授



豊島岡女子学園中学校・高等学校

7月20～21日

東京電機大学中学校・高等学校ほか

「探究チャレンジとキャンパス見学」

協力教員

理工学部生命科学系 半田明弘 教授  
理工学部電子情報・生体医工学系 大越康晴 教授、田中慶太 教授  
理工学部建築・都市環境学系 島田政信 教授



東京電機大学中学校・高等学校ほか

7月23日

鷗友学園女子中学高等学校

「模型車両製作・プログラミング実習」

協力教員

未来科学部ロボット・メカトロニクス学科  
吉本貫太郎 教授



鷗友学園女子中学高等学校

過年度の連携事例を含め、より詳細な情報は以下の中高大連携のwebページをご覧ください。  
<https://www.dendai.ac.jp/about/chukodai/>



# 「Adobe Creative Campus」に 日本の私立理工系大学として初加入

～アドビとの連携により、技術を通して人や社会の未来に貢献できる人材育成を深化～

本学は、2024年10月に、アドビ株式会社がグローバルで推進するコンソーシアム「Adobe Creative Campus」に、日本の私立理工系大学として初めて加入しました。

本学は、創立以来一貫して「技術を通して人や社会の未来に貢献できる人材の育成」を使命としています。アドビとの高度な連携による「Adobe Creative Campus」への加入で得られる「最先端のデジタルツールを活用したクリエイティブなデジタルスキルを伸ばす学び」と、本学が進める「実学教育」の“かけ算”により、本法人の使命である、技術で社会に貢献する人材育成のさらなる深化を目指します。



## 「Adobe Creative Campus」

学生のクリエイティブデジタルリテラシーの育成のために、全学的な教育カリキュラムや環境構築などに取り組む大学のグローバルコミュニティ。「Adobe Creative Cloud」や「Adobe Express」、「Adobe Firefly」などのデジタルツール活用を授業内外で推進し、学生が「ビジュアルコミュニケーション」と「デジタルコラボレーション」を学ぶ機会を得られるよう力を入れている先進的な大学が多数加盟。2024年10月現在、世界で約100校が加盟しています。

## 今後の取り組み～ロードマップ

東京電機大学は、理工系大学のトップランナーの一員として評価されるよう、教育・研究・社会貢献における独自の特色ある取り組みを推進しています。このたびの「Adobe Creative Campus」への加入で得られる国際的な経験を学生、教職員へ展開し、全学的なクリエイティブスキルアップにつなげ、本学本来の使命を果たしていきます。今後の取り組みに関する具体的なロードマップは次の通りです。

2024年10月	「Adobe Creative Campus」への加入を公表
2024年11月～	アドビフォーラム(学内)「生成AI」
2025年1月～	「Adobe Express」ワークショップ／教職員向け(FD/SD)セミナー
2025年4月～	初年次教育における「Adobe Express」活用／キャリア支援セミナー:工学とデザインスキル
2025年夏	地域連携講座、課題解決プログラム／TDU International Workshop、デザインコンテスト
2025年秋	学生アンバサダーによる校内イベント／研究支援プログラムポスター作成・研究データの表現

詳しい情報はここから

<https://www.dendai.ac.jp/news/20241010-01.html>



東京千住キャンパス自動車部

## 優秀学生団体表彰で丹羽賞を受賞

システムデザイン工学部デザイン工学科 金谷 颯太さん(2年)、平井 睦輝さん(2年)



東京千住キャンパス自動車部集合写真

自動車部は、部のクルマの整備やレースへの出場をメインに活動しています。今年は様々な大会に出場し、好成績を収めることができました。ここでは、今年出場した3つの大会をご紹介します。

1つ目は「本庄軽one耐久シリーズ2024N-Nクラスシリーズ」です。これは本庄サーキットで行われている軽自動車で行われる耐久レースです。ルールで定められた範囲で軽自動車を改造し、その車を複数のドライバーが乗り継いで5時間という長い時間を走り抜きます。私たちは4年間このレースに参加し、レース毎に車の改良、レース戦略の研究、練習合宿を重ねてきました。そして遂に、学耐クラスで優勝することができました。



Formula Gymkhana 2024女子クラス表彰式

2つ目は「Formula Gymkhana 2024」です。この大会は、一台の車が指定されたコースをどれだけ速く走れるかを競うタイムトライアル形式のジムカーナという競技です。自動車部としての視野を広げるため、今年から新しく参戦することとなりました。

男子クラスと女子クラスがあり、それぞれに参加しました。男子クラスは惜しくも全国大会進出とはなりませんでした。女子クラスは東日本大会を1位で通過し、全国大会へ進出しました。



GTカレッジリーグ大会の様子(配信画面)

3つ目は「GT College League 2024」。グランツーリスモというレースゲームを使って全国の大学自動車部同士がチームで競うeスポーツの大会です。私たちは昨年、惜しくも優勝に届かず2位という結果でした。そのため、今年は絶対優勝するという強い思いで大会に臨みました。優勝を目指し、昨年とは違う作戦を立て、車の特性を活かした走り方の練習など、多くの準備をしました。大会本番ではそれらが功を奏し、予選決勝共に1位で優勝することができました。

以上の活動が認められ、東京電機大学同窓会より優秀学生団体表彰の最優秀賞である丹羽賞を受賞しました。

私たち自動車部は今後も様々な大会に出場し、成績を残せるように努力してまいります。応援をよろしくお願いいたします。

GTカレッジリーグ初優勝  
(左から平井さん、大石さん、金谷さん)

### 埼玉鳩山キャンパス 災害対策訓練

西入間広域消防組合のご協力の下、10月31日に災害対策訓練を実施しました。訓練には、学生、埼玉鳩山キャンパスの教職員および錦電サービス(株)の社員が参加しました。

災害対策訓練の後、消火器の取り扱い講習・煙体験・AED取扱い講習を併せて実施しました。参加者は有事に備えた訓練として、真剣に取り組み、充実した内容の訓練となりました。(理工学部事務部 高山)



### 東京小金井キャンパス 中学校校外学習

中学校では10月18日、学年ごとに見学会を実施しました。

1年生は野川周辺の地域散策がテーマ。歴史的な見どころの見学や自然観察を行いました。2年生は多摩六都科学館を訪れ、プラネタリウムの観覧や展示物の見学を行いました。3年生はTOKYO GLOBAL GATEWAYにて、海外の雰囲気を感じながら英語を体験し学びました。

非日常に出会い、生徒たちは清々しい表情をしていました。五感を使って心躍る感動体験を味わえたことでしょう。この経験を活かし、未知の世界に飛び込み、積極的にチャレンジする姿勢を大切にしながら今後の学校生活を送ってほしいと願っています。(中学校教頭 積谷)



## 校友会だより

### 支部連絡協議会の開催

校友会会員は、その多くが首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に居住されています。地方に居住されている会員は少数ですが、地方支部の皆さんは、少ない会員で精力的に活動されています。

校友会では、このような地方での活動を支援するために、「支部連絡協議会規則」を制定し、隣接する県支部同士の会合・交流を促進しています。「支部連絡協議会規則」では、参集に必要な交通費や宿泊費を援助しています。今年度は、これらの支援を活用して東北地区や東海地区、九州地区で支部連絡協議会が開催されました。

一方、多くの卒業生が居住している首都圏でも、10月18日に首都圏地区支部連絡会が開催され、隣接支部間の情報交換や、校友会が実施している事業等について理解を深めました。

校友会では、引き続き隣接県同士の交流にも注力してまいります。



## ピックアップ! 出版局



★出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!

## &lt;ピックアップ! 売上良好書&gt;

上半期において、教科書および問題集を除いた売上良好書をご紹介します!



## カルマンフィルタの基礎

足立修一・丸田一郎 著 A5判・240頁 定価3,190円

カルマンフィルタの理論をわかり易く丁寧に解説した教科書。学習の手助けになるよう演習問題も数多く掲載。初学者必読の書。



## 制御工学のこころ 一古典制御編

足立修一 著 A5判・232頁 定価3,300円

電気電子や機械分野に限らず、情報系分野においても必要な制御工学の知識について、効率よく学べるよう「核心」を伝授。



## 続 制御工学のこころ

足立修一 著 A5判・240頁 定価3,630円

古典制御編との整合性を強く意識し、現代制御を中心としたモデルに基づく制御、すなわちモデルベース制御について詳解。



## たのしくできるブレッドボード電子工作

西田和明 著 B5判・160頁 定価2,420円

ハンダ付けが不要の「ブレッドボード」。電子部品についての基本や、アナログ回路・デジタル回路の基礎を学べる。

★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、下記URLよりご登録ください!  
<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

しんがりの子を見守りて地蔵盆  
 母も逝き泊まらぬ実家孟蘭盆  
 秋簾夜明の風を透かし見る

廻子(大園成夫)

明(井川明)

七美男(松田七美男)

## 偉人の履歴書 vol.22



「私を支えているのは、自然界が再び緑になるとき、  
 新しい生命が私の心の中に芽生えてくるとい希望だけである」

「オームの法則」を発見した物理学者

## ゲオルク・ジーモン・オーム

Georg Simon Ohm

● 1789-1854

- 1789年 ドイツで錠前職人の家に生まれる。
- 1805年 地元の大学に入学するも、遊びすぎて大学を辞める。
- 1811年 大学に復学し、弟に続いて博士号を取得。
- 1817年 ケルン高校に数学、物理の教師として赴任。充実した実験設備で研究活動を開始。
- 1827年 「オームの法則」を発表。哲学教授ヘーゲルの一派に徹底的に批判される。
- 1833年 ベルリンを離れ、ニュルンベルク工業学校へ。
- 1841年 イギリスの大学から賞を受け絶賛される。
- 1852年 ミュンヘン大学教授になるが、孤独な晩年を送る。
- 1854年 65歳で逝去。

東京電機大学編『偉人たちの挑戦2』東京電機大学出版局、2022年、p73。イラスト:宮島幸次

## 「工学部第二部（夜間部）」とは…

- 学費は工学部(昼間部)の約半額!
- 昼の時間はアルバイトや企業で働きながら、夜間にしっかり学習!
- 昼間部とほぼ同じ内容を学べます!

くわしくはこちらから



# 工学部第二部（夜間部）のご紹介

### 編集後記

11月2日、3日に、学園祭が開催されました。2日はあいにくの雨となりましたが、朝から多くの方にご来場いただきました。お越しいただいた皆さまに本学の魅力を感じて頂けましたでしょうか。次号のTDU Agoraでは、学園祭の様子を特集でご紹介します。お楽しみに!

# TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail:soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。